



創立 132 周年

# 犬迫

<校訓>  
つよく  
かしこく  
やさしく  
なかよく

**学校だより 10月号** 令和6年10月1日発行  
鹿児島市立犬迫小学校 児童数 68名 教職員数 19名  
Tel 238-0550 FAX 238-0379  
HP : <http://www.keinet.com/inuzakos/>

【学校教育目標】自分のことを「大好きです！」と胸を張れる子供の育成～手応えのある学びの実現を通して～



## 祝！ 犬迫小学校132歳 ～若竹の雄々しく親を凌ぐべし～

校長 原田 弥生

10月1日は本校の創立記念日です。沿革史によると、創立に先駆けて明治18年に八房簡易小学校が設置され、明治25年(1892年)10月1日に犬迫尋常小学校(玉江小学校分校)に改称し、本校の歴史が始まりました。明治33年に玉江小学校分校から独立、明治36年に現在の敷地に校舎が移転され、今年度は132年目を迎えました。

本校に集う多くの子供たちが、毎日学び成長していった積み重ねの132年間は、とても貴重でかけがえのないものです。創立当初の児童数は69名で、現在の本校の児童数とはほぼ同じですが、今後、減少していくことが予想されます。そのため、複式学級となり、授業や学校行事につきましても、新たな工夫が必要となってきます。しかし、子供達にとって、児童同士の関わりや保護者・地域の方々との関わりの中で見出し、身に付けていく力はとても重要で不可欠のものです。さらに、公立学校は「地域」の学校として、保護者同士の連携を図り、地域の方々が集う場所となる役割も担っています。子供たちの『安心・安全』を最優先としますが、可能な限り「開かれた学校」を目指し、教育活動を推進していきたいと考えます。また、子供たちにも、132年の歴史が積み重なったうえで、今を生きている自分たちに何ができるか、考えて行動して行ってほしいと思っています。

「若竹の雄々しく親を凌ぐべし」この句は、本校の校歌を作詞された田上新吉先生の作です。先生は明治22年に犬迫に生まれ、本校を卒業されました。玄関に創立90周年記念事業として作られた記念碑がありますが、そこには「読書のすすめ」と記され、先生が幼少の頃から読書に励み、蔵書は2万冊を超えていたと書かれております。

犬迫の若竹よ 読書に励み 智を磨き 心優しき人となれ  
親竹を凌いで 五月の空に天をつけ

「凌ぐ」とは様々な困難や苦境にもじっと耐えて切り抜けるという意味があります。本校のキャッチフレーズは「花と読書と福祉の里」、8日から読書旬間も始まります。読書に大いに励み、親を凌ぐほどに大きくたくましく育ってほしい、田上先生の願いとともに、これからも子供たちを育てていきたいと思っております。

### 今年も桜島大根を作ります！

3・4年生の児童が総合的な学習の時間に、「学び場」に桜島大根の種を植えました。児童・職員だけではなかなかできない作業ですが、古野さん、松木さんをはじめ、地域の皆様の御協力で種植えを行うことができました。また、学び場及びその周辺の草払い等も、校区の環境保全会の皆様にお世話になりました。御協力くださったみなさん、本当にありがとうございました。これからの活動も見守っててください。



### 9/14(土) キッズフェスタの様子

本年度もあいご会主催によるキッズフェスタが開催されました。雨天のため、計画していた魚釣りはできませんでしたが、ヨーヨー釣りや射的、またクイズや「はとむすび」さんによる歌など、盛りだくさんの内容で、子供たちは夏祭りの雰囲気存分に満喫していたようです。また、今年も前 PTA 会長の仮屋さんがたくさんの景品を用意してくださいました。

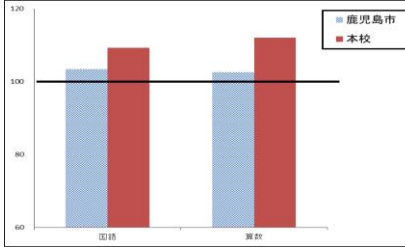
あいご会の池田会長をはじめ、準備・運営に御協力くださったみなさん、本当にありがとうございました。子供たちからも、保護者や地域の皆さんへの感謝の気持ちがあふれていたようです。



令和6年度 地域が育む「かごしまの教育」県民週間 11月1日(金)～7日(木)  
みなさんのお越しをお待ちしております！

## 令和6年度 全国学力学習状況調査結果について

《自校・市・全国の平均正答率の比較》  
※全国平均正答率を100とする棒グラフ



### 本校の課題と改善策

平均正答率(%)は、両教科ともに市及び全国平均を上回っており、日常の頑張りが結果に現れています。

【国語】他人との交流(オンライン)等における相手の考えを正確に捉え、自分なりに理解する力に課題が見られました。伝え合う、聞き合う力を育成するために、話し合いや意見交流の場を意図的に設定していきます。

【算数】数と計算に関わる知識と技能はよく身につけています。しかし問題文にある数値を効率的に生かす活用力(例:分速に直して比べる等)に課題が見られました。日常生活に見られる算数的な場面において、既習事項を生かして思考判断できるような活用問題に意図的に取り組んでいきます。

【質問紙調査】児童の学習や生活に関わる調査を行ったところ、全ての項目において、肯定的な回答の割合が市及び全国平均を大幅に上回りました。いい状態を維持できるように、今後とも家庭と連携を図りながら、現在行っている指導の継続と働きかけの更なる工夫を行っていきます。

## 朝のあいさつ運動の様子

9月は、児童会活動として、虹色グループの各グループが交代で、朝のあいさつ運動に取り組みました。また、18日から20日までは、民生委員の方々も立哨指導をしてくださいました。

「おはようございます!」あいさつをするとお互いに気持ち明るくなり、元気に1日を過ごす気分にもなります。本校では「止目先あいさつ」を推進していますが、朝のあいさつだけでなく、色々な場面での心こもったあいさつと、「ありがとう」と感謝の言葉を伝えられる子供を育てていきます。



## 12日 認知症サポーター養成講座(5・6年)

本校では伝統的に「福祉」に関する教育に重点的に取り組んでおりますが、本年度初めて、本講座を開催しました。志學館大学の野元先生から日本の現状やサポーター、また、認知症の方々との接し方等について、詳細に教えていただきました。

11月には全学年での福祉体験も予定されております。



## 10日 食に関する指導(3・4年)

「1日に栄養分として必要な野菜の量はどれくらいでしょうか?」子供たちは、西伊敷小栄養教諭の西内先生が用意してくれた数種類の野菜をグループごとに実際に皿に入れながら考えました。答えは「350g」。ほとんどのグループはその半分くらいの量を皿に入れていました。面白くてためになる楽しい授業でした。



## 受賞おめでとう!

- ★ R6 地域が育む「かごしまの教育」県民週間ポスター原画コンクール  
入選 1年
- ★ 第61回南日本硬筆展  
推薦 1年 2年  
3年 6年
- ★ 鹿児島県図画作品展地区審査  
特選 2年
- ★ R6 小・中学校理科に関する研究記録地区審査  
入選 1年 3年  
5年
- ★ R6 県小学校社会科作品コンクール地区審査  
努力賞 4年 5年  
6年 6年
- ★ 全九州珠算選手権大会  
【読み上げ暗算】優勝 5年
- ★ 全鹿児島珠算選手権  
【読み上げ暗算】優勝 3年



## <保護者の皆様へ>

27日(日)に開催予定の運動会は、衆議院選挙日程と重なった場合は、本校は投票会場となるため、**運動会の日時を変更する**可能性がありますので、あらかじめご承知おきくださるようお願いいたします。

## <10月の行事予定>

- 1日(火) 犬迫小創立記念集会  
創立記念弁当(給食時間)  
市スクールカウンセラー来校
- 4日(金) 運動会全体練習スタート!
- 8日(火) 読書旬間(～20日まで)
- 9日(水) 移動図書
- 12日(土) 第2土曜授業日  
家庭教育学級 9:30～11:00  
テーマ「人権と子育て」  
講師 鹿児島育英館中学・高等学校  
校長 宮元 一頼 氏
- 14日(月) スポーツの日
- 16日(水) 市陸上記録会(5・6年)
- 18日(金) 読書集会
- 23日(水) 子ども読書の日 移動図書  
運動会予行
- 25日(金) 運動会準備 14:00～
- 27日(日) 犬迫小学校・犬迫校区  
合同大運動会(予定)
- 28日(月) 振替休日
- 29日(火) 全校一斉学活
- 31日(木) 防災(火災)避難訓練

